



アロマセラピー  
アドバイザー  
ふとん屋あやの眠りのメモ  
TEL3801-4725



ミチコさんの花便り  
岡田生花店  
ベルポート汐入店  
営業10～19時  
水曜定休  
TEL・Fax3802-8716

今年の梅雨は朝晩冷えることも多く、寝具のお手入れもまだという方も多いのではないのでしょうか。私は梅雨入り頃にひんやり敷パットを使い始めましたが、早すぎて少し寒く感じました。でもここ一週間ほど夜も心地よく感じます。

そろそろ、本格的に夏用寝具に衣替えですね。敷きふとんやベッドにはカバーやシーツをかけていると思いますが、夏はもう一枚、敷パットを使っていたことがおすすすめです。汗を吸ってくれまじ、お洗濯も楽です。最近のパットは乾きの早いものもあります。接触冷感や熱をうばってヒンヤリするタイプ、昔ながらの麻や中に脱脂綿の入ったガーゼタイプなど触ってお好みの物を見つけてください。

朝起きると首の後ろや頭が汗びっしょりという経験皆さんありますよね。枕も同じでピローパットを使うと汚れにくく、汗も吸い取ってくれ目覚めもさわやかです。汗が乾くときには熱も奪われるため、汗をかいたまま眠っていると夏でも冷えの原因になります。冷えは自律神経のバランスをこわすことにもつながり、不眠や夏バテにもなります。敷パットやピローパットを使って心地よく、ぐっすり眠って一日の疲れを解消してください。

荒川区南千住8-12-5 ぽうと東館1階  
ふとんの店おかもと89  
営業時間 朝10時から夜7時 水曜定休

7月に入り局地的豪雨が起きています。しとしと降る雨というより数時間、数日続く雨が多い気がします。雨がやんだ後も地面には水分がたっぷり含まれているので注意が必要ですよ。

今月は東京ではお盆があります。地域によっては8月のお盆のところもあるかもしれません。そこで特に新盆を迎えるお宅にお届けするお花と”花とみどりのギフト券”についてお話ししたいと思います。

新盆を迎えるお宅にお花をお届けする場合、花束にするかアレンジメントにするかで悩まれるかと思いますが。お花の手入れが出来るのであれば花束でもいいと思いますが、花瓶がなかったりお手入れが十分に出来ないようであればアレンジメントをお勧めします。カゴや容器に入っているのでお水を足していけばいいので簡単です。

お花については洋花にされるかたが多いですが、暑いこの時期には菊やユリなどがお勧めです。菊でもスプレー菊といって花がたくさん付いているものや咲き方が変わっているものがあります。色は真っ白でもいいですが、淡い色をいれていたり、故人が好きな色を入れてたりすることもあります。

新盆のお宅に一度にたくさんのお花が届いてしまうと、困ってしまいます。そこで”花とみどりのギフト券”はいかがでしょう。お好きな時にお花に換えていただくことが出来ます。1周忌の法要のお花やお墓参りのお花に換えていただくことができます。500円券と1000円券があり組み合わせは自由です。有効期限があるので注意が必要です。

花とみどりのギフト券取扱店のシールの貼ってあるお店で購入出来ます。  
今月の定休日は3、17、24日です。10日は18時まで営業いたします。

☆南千住警察署よりお知らせ  
架空請求詐欺被害発生!

ハガキが届いていませんか?  
「あなたは裁判を起こされています」  
等と書いてあるハガキが届いていませんか?  
訴訟を取り下げするための期限が間近に迫っているため、慌てて電話をしてしまうと、すぐに偽物の弁護士を紹介され、取り下げに必要なお金として、最初は少額のお金を要求され、最終的には何百万円もの高額のお金を支払うよう要求されます。

不審なハガキや郵便物が届いたら、すぐに家族や警察に相談してください!  
夏休み直前!  
子どもを犯罪から守るには  
もうすぐ夏休み、日も長くなり外で遊ぶ子ども達の姿もよく見られます。  
「いかのおすし」と一緒に次の約束を守る事が一番の防犯対策になります。

- ・ 門限を決め、必ず時間を守る事
  - ・ 防犯ブザーを必ず持ち歩く事
  - ・ どこで誰と遊ぶか必ず伝える事
  - ・ できるだけ一人で遊ばない事
  - ・ 何かあったらすぐに大人に知らせる事
  - ・ 危険を感じたら「子供110番」のプレートがある所やコンビニに逃げる事
  - ・ 子どもが犯罪に巻き込まれないために、夏休み前にご家族でよくお話して下さい。
- 南千住警察署 TEL 3805(0)110

荒川消防署からのお知らせ

◎河川やプール等での水の事故を防止しよう  
夏は河川でバーベキューをしたり、プール等にかける機会が増えて楽しい季節ですが、おぼれて救急搬送される事故も、この時期に多くなります。乳幼児では、子ども用のビニールプールでおぼれる事故も発生しています。

東京消防庁管内では平成26年から平成30年までの6月から9月に発生した河川やプール等でおぼれる事故により、69人が救急搬送されています。  
河川やプール等でおぼれる事故は、生命の危険を脅かす事故となる可能性が高いことから、十分な注意が必要です。  
河川やプール等での水の事故を防ぐために

- ① 小さい子どもと一緒に水遊びをする際は、子どもから目を離さず、保護者や大人が必ず付き添って遊びましょう。
  - ② 飲酒後や体調不良時には遊泳は行わず、もし遊泳しようとしている人がいたら、周りにいる人は遊泳をやめさせましょう。
  - ③ 海や河川では、気象状況に注意を払い、荒天時や天候不良が予測される場合は遊泳や川岸等でのレジャーは中止しましょう。
  - ④ 海や河川では、ライフジャケットを着用するなど、事故の未然防止に努めましょう。
- 荒川消防署 TEL (3806) 0119



